

CONCEPT

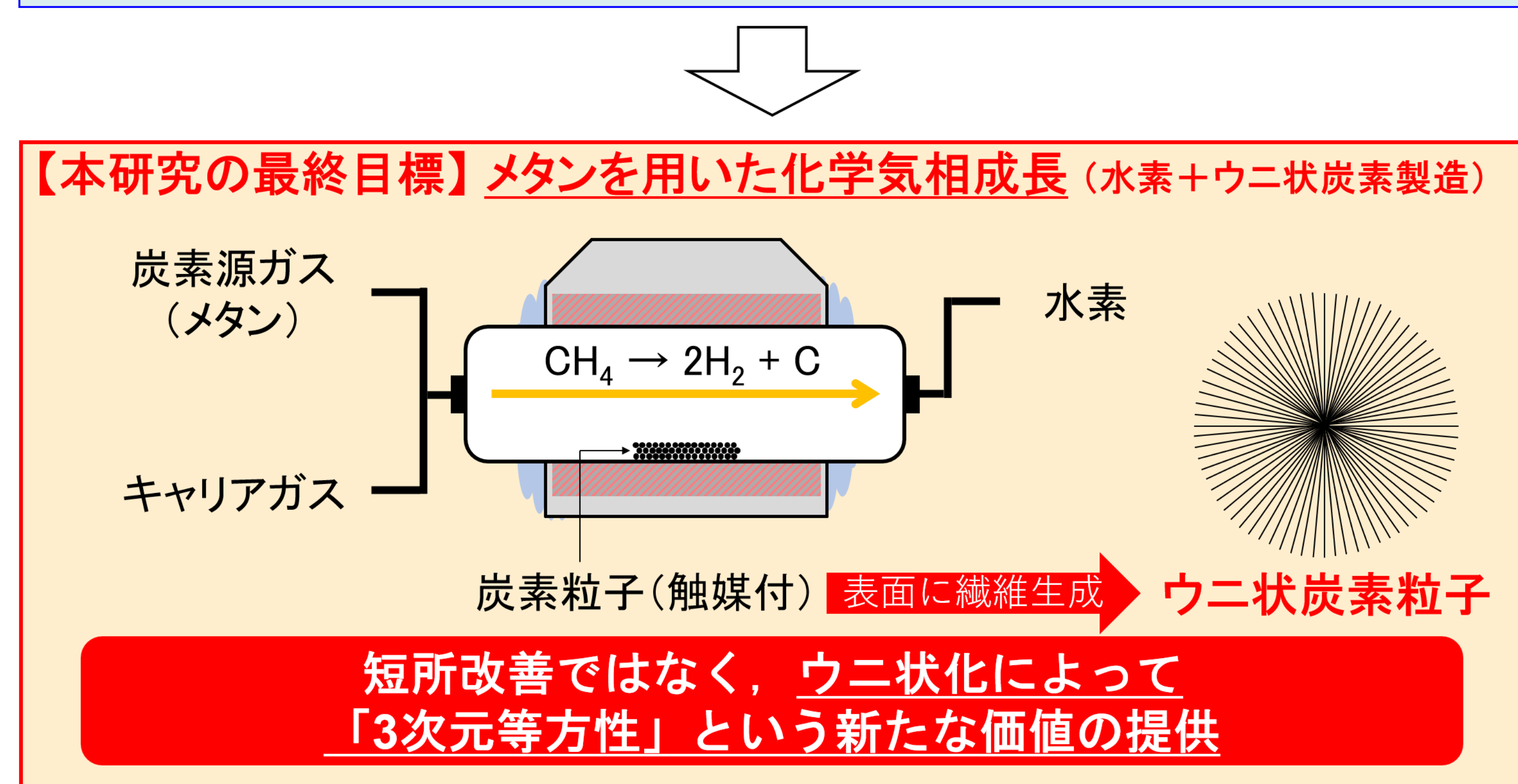
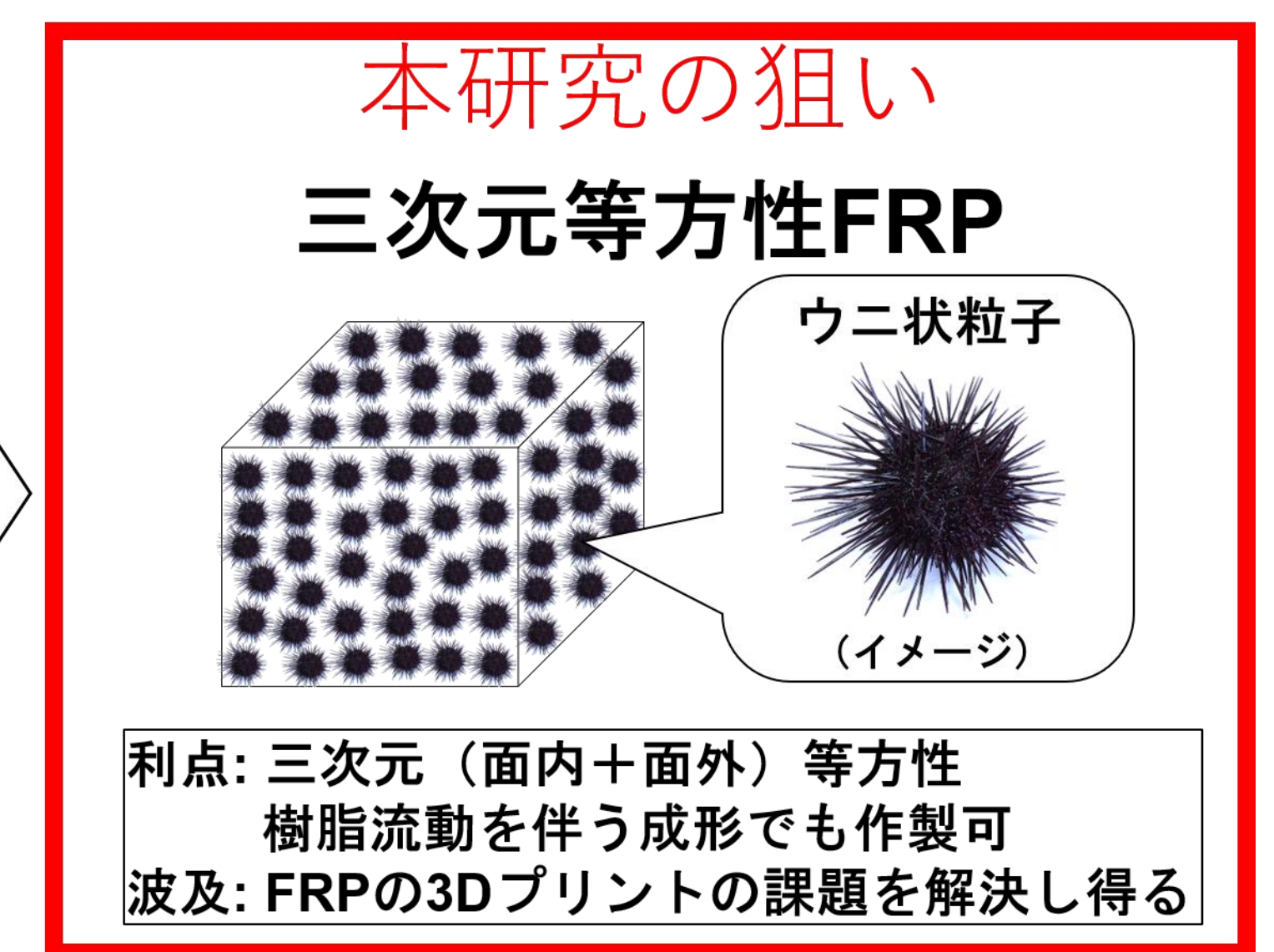
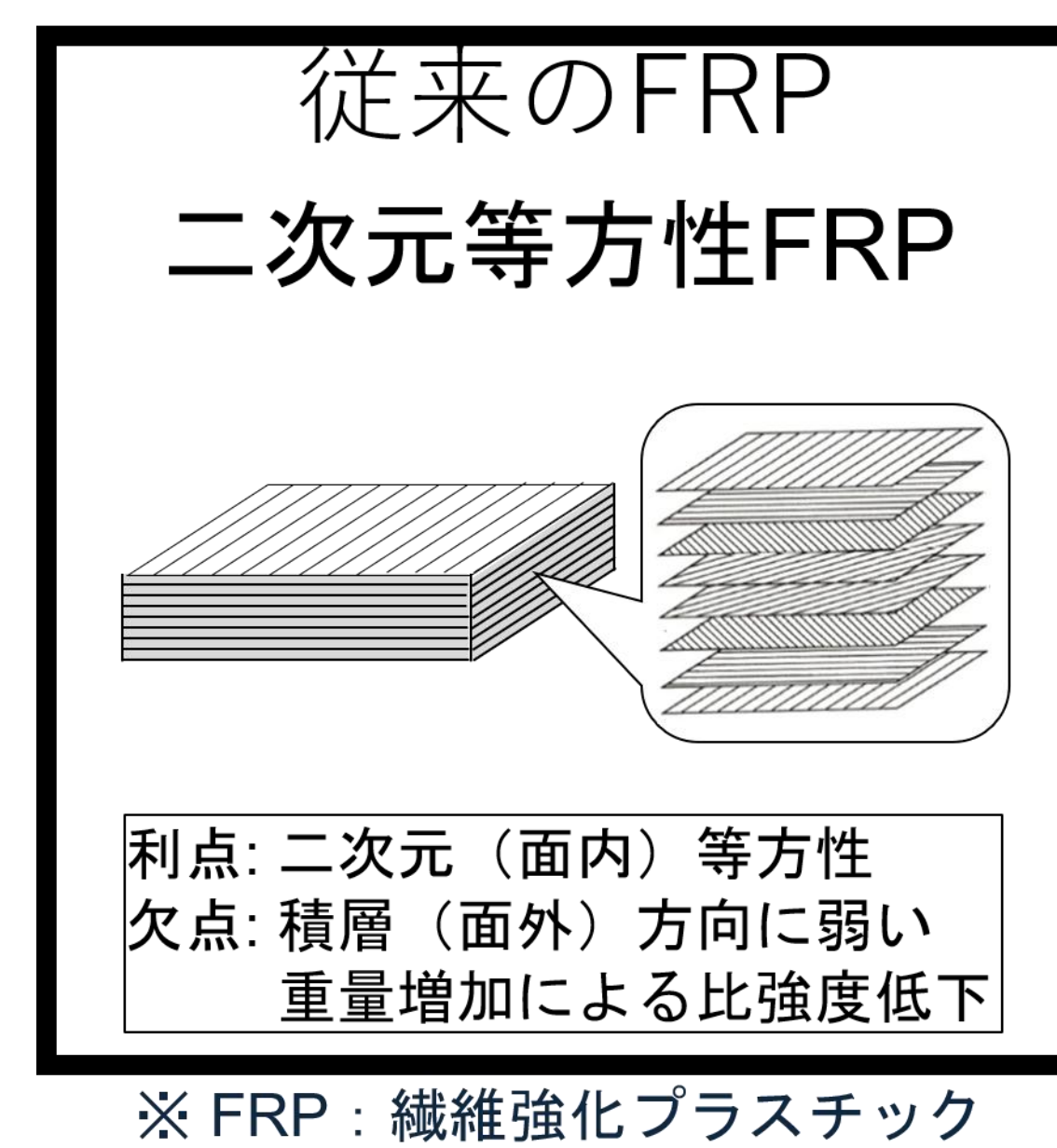
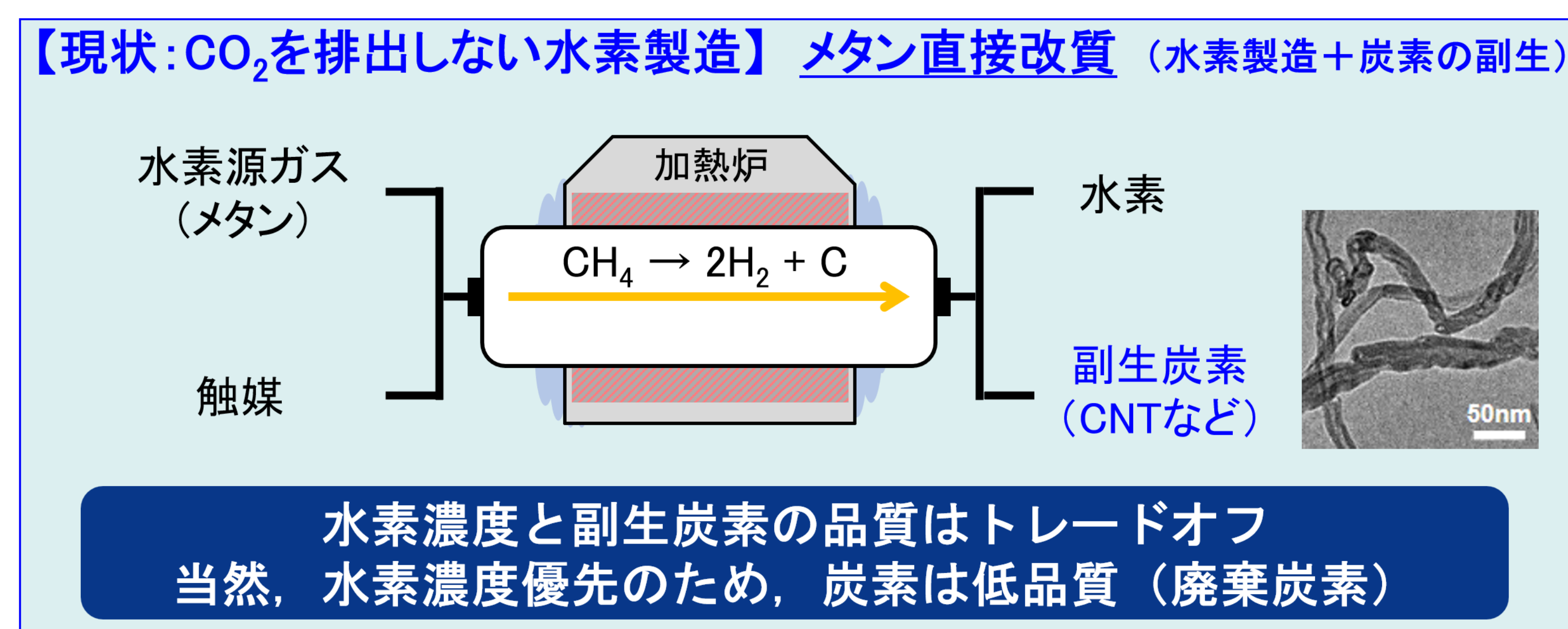
宇宙でもエネルギーとして使用される水素，人工衛星にも使用される炭素繊維強化プラスチック（CFRP）

水素の製造では， CO_2 を排出しない手法が注目を集めているが，コスト面に課題がある。 CO_2 の代わりに副生される炭素の活用が鍵となる

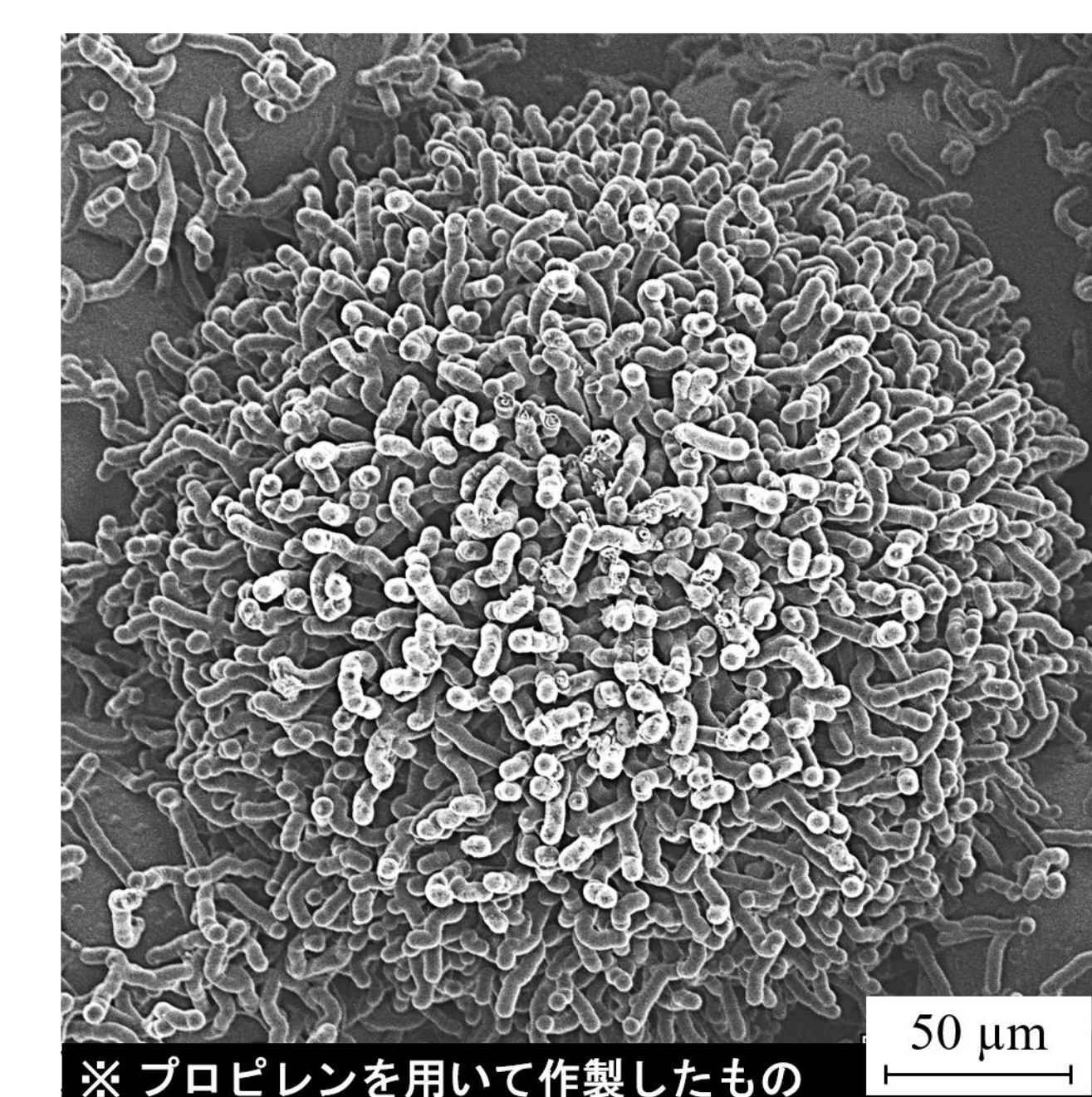
CFRPのリサイクルでは，炭素繊維に傷が生じ，繊維が短尺化されるこの繊維を用いた複合材料は低強度となるため，用途が限定される

我々は欠点を改善するのではなく，形を変え，新たな価値を提供する

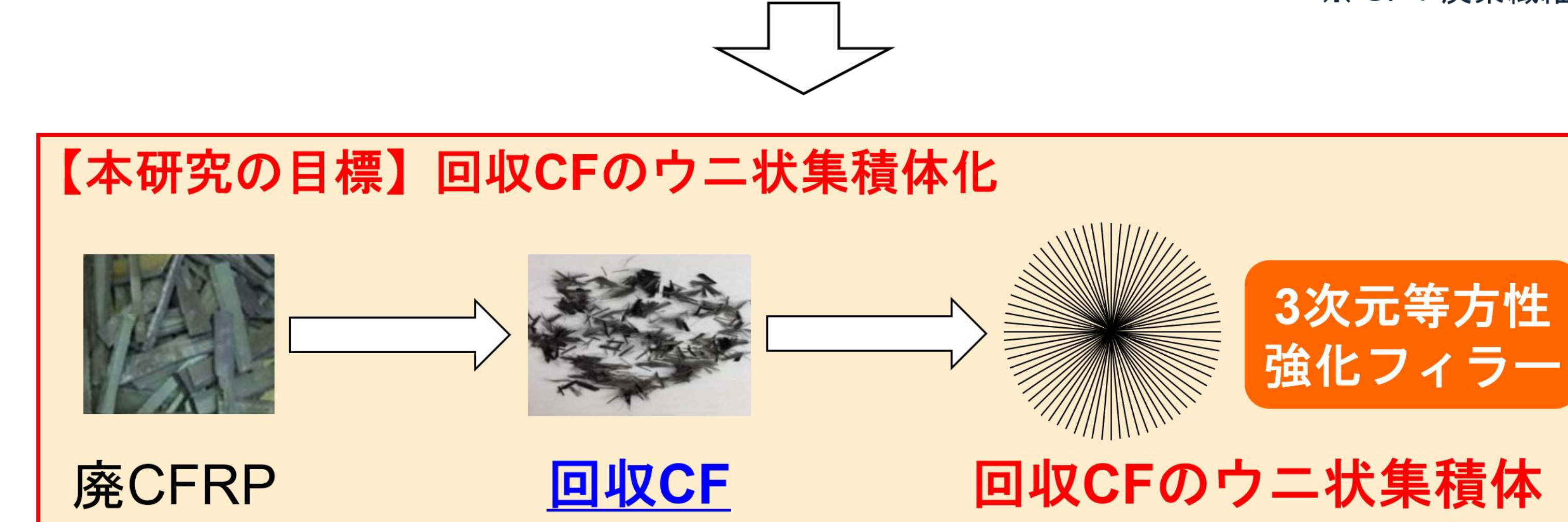
■ 水素生成の副生炭素（廃棄炭素）から作るウニ状炭素粒子



★ デス・スター ではなく ウニ状炭素粒子



■ 廃CFRPリサイクル時の回収CF（廃棄炭素）から作るウニ状集積体



- ウニ状集積体の形成
- ・ 使用繊維：炭素繊維（T300）
- ・ 繊維長：3 mm
- ・ 溶 液： HNO_3 or H_2O
- ・ 溶液温度：30～80℃
- ・ 攪拌速度：300～1000 rpm

